

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	港湾における新たな施工管理・出来形管理技術に関する調査業務
業務場所	国土技術政策総合研究所
業種種別	建設コンサルタント等
履行期間（自）	令和8年5月28日
履行期間（至）	令和9年3月19日
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所副所長 中川 康之 神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号
契約を締結した日	令和8年5月28日
契約の相手方の商号又は名称及び住所	沿岸技術研究センター・パスコ・八千代エンジニアリング設計共同体
	代表理事・理事長 宮崎祥一
	東京都港区西新橋1-14-2
随意契約によることとした会計法令の根拠条文	会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、港湾の建設プロセスにおける省人化や生産性・安全性向上を目的として、新たな施工管理技術・出来形管理技術の現地試験データの収集・分析を行い、これら技術を導入するための要領・マニュアル等を検討するものである。また、新たな施工管理技術の普及促進のため、当該技術の施工シミュレーションによる導入効果の評価手法を検討するものである。</p> <p>本業務の実施にあたっては、グラブ浚渫作業やICT機器を用いた施工管理・出来形管理技術およびその分析・評価に関する専門知識、ならびにシミュレーションソフトの開発に関する専門知識など、広範かつ最新の知見に加え、安全管理ガイドライン・施工管理マニュアルの検討や施工シミュレーションを用いた自動運転の導入効果の評価手法の検討、ICT機器の普及方策の検討、出来形管理要領・マニュアル・事例集等の検討等における構想力・応用力が要求されることから、簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式に準ずる方式により公募を行った。</p> <p>その結果、入札説明書を交付した24者のうち、業務実施条件を満たし技術提案を行った唯一の法人であり、また業務実績、技術提案書の内容等を総合的に評価した結果、上記法人には本業務を遂行する上で必要な能力が十分備わっていることが確認された。</p> <p>以上の理由から上記法人を選定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。</p>
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥139,667,000
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥139,590,000
落札率	99.94%
再就職の役員の数	

## プロポーザルの評価結果

1. 業務名 港湾における新たな施工管理・出来形管理技術に関する調査業務
2. 特定した提案者 沿岸技術研究センター・パスコ・八千代エンジニアリング設計共同体
3. 特定した提案者の住所 東京都港区西新橋1丁目14番2号
4. 特定した提案者の代表者氏名 宮崎 祥一
5. 特定日 令和8年5月15日

項 目	配点	沿岸技術研究センター・パスコ・八千代エンジニアリング設計共同体			
<b>1. 技術者資格</b>					
配置予定管理技術者の技術者資格等	5	4			
<b>2. 業務実績</b>					
同種業務、類似業務又は同種研究、類似研究の実績	5	5			
<b>3. 業務成績及び表彰</b>	10	9			
「配置予定管理技術者」の令和3年度から令和6年度末までに完了した、国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)、全地方整備局、及び沖縄総合事務局(すべて港湾空港関係)発注の建設コンサルタント等業務において、管理技術者及び担当技術者として従事した業務の技術者評定点の平均点	5	4			
「配置予定管理技術者」の令和3年度から令和6年度までに完了した業務の技術者表彰の有無	5	5			
<b>4. 技術提案書の内容</b>	120	68.000			
1)実施方針・業務フロー	30	14.000			
2)特定テーマに関する技術提案	90	54.000			
特定テーマ1 グラブ浚渫船の運転席が無人の場合の安全管理・施工管理の検討項目や留意点	45	27.000			
特定テーマ2 ICT機器の現地試験結果を分析・評価する上での留意点・着眼点	45	27.000			
合 計 (小数点第3位以下切り捨て2位止め)	140	86.00			